

事務事業名	農道保全対策事業(大仁農道負担金)	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
政策名	総合計画体系 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G	農林道G	課長名	石飛幸治
施策名	(33)農業の振興	担当者名	野津 睦	電話番号 (内線)	0854-40-1053
基本事業名	(096)生産基盤の整備・保全	予算科目	会計 款 項 目 中事業 011 310 015 615 317	農道保全対策事業負担金	

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (19年度~24年度)	事業主体は島根県 ①大仁トンネル照明設備の交換 ②舗装修繕 基本の負担率は、事業費に対し25.0%、奥出雲町との共同管理区間においては、12.5%となる	平成元年に全線供用開始した雲南市~奥出雲町を結ぶ大仁農道は、経年による損耗も含め、大型車輛の通行量も多く路面の傷みが顕著となっていたため、全体的な路面補修が必要となった。

(2)トータルコスト

	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
①事業費の内訳(概要)							
事業費の内訳							
国庫支出金	千円						
県支出金	千円						
地方債	千円	6,000	12,500	5,300	11,800		50,800
その他	千円						
一般財源	千円	321	689	376	700		1,107
事業費計(A)	千円	6,321	13,189	5,676	12,500	0	51,907
人件費							
正規職員従事人数	人		1	1			
延べ業務時間	時間		24	24			
人件費計(B)	千円	0	93	95	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	6,321	13,282	5,771	12,500	0	

(3)事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

① 主な活動	23年度実績(23年度に行った主な活動)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	負担金支出書類の作成及び施工箇所の確認・立会	⑤ 活動指標							
24年度計画(24年度に計画している主な活動)	負担金支出書類の作成及び施工箇所の確認・立会	ア 負担金(雲南市区分)	千円	0	5,225	5,676	12,500		23,401
		イ 負担金(雲南市区共同管理分)	千円	3,881	4,462	0	0		8,343
		ウ 負担金(奥出雲町共同管理分)	千円	2,440	3,502	0	0		5,942
		エ							
		オ							

② 対象(誰、何を対象にしているのか)	農業従事者	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
		⑥ 対象指標							
③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	農道整備を行うことにより、農作物や資材・耕作機械の運搬作業などの労力が軽減され、農業の生産性が向上する。	ア 事業費(雲南市区分)	千円	0	20,902	22,704	50,000		93,606
		イ 事業費(雲南市区共同管理分)	千円	28,350	35,698	0	0		64,048
		ウ 事業費(奥出雲町共同管理分)	千円	19,520	28,010	0	0		47,530
④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	・農業所得の向上	⑧ 上位成果指標							
		ア 市内の農業所得総額	億円	▲ 3.2	▲ 3.4	▲ 2.3	▲ 2.6		▲ 2.6
		イ							

(4)事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
なし	なし	市民から継続的な整備の要望あり

事務事業名	農道保全対策事業(大仁農道負担金)	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	-------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↘ 道路の修繕は、災害及び事故防止に必要な不可欠である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↘ 単独費で実施するには限界があり、大規模な修繕工事には市の負担の少ない補助事業で行なうことは適正である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↘ 市、県の財政が許すのであれば修繕すべき舗装、法面はまだまだある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↘ 全路線が良好な路面で、また法面保護などが十分であれば、災害対策また事故防止につながり、農作物の運搬などが更に向上する。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↘ 災害、事故防止には人命にもかかわるため必要不可欠な事業である。また、補助事業でなければ単独費となる。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↘ 県営事業であり、市の負担が低いため有利である。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ 修繕にしても、オーバレイなど安価な工法はあるが、耐用年数が短く再度修繕が必要になるため、十分に調査し、舗装基準に適した工法を採用する。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↘ 県営事業のため、もともと業務時間は少ないので削減余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↘ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↘ 農道の現地調査を行った上で、県営事業により実施されているため、公平である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	通行者の安全性、農作物等の運搬作業軽減のため、継続的な事業の実施が必要とされている。県営事業であるため、農道整備が完了するまで継続的に整備要望が必要である。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																						
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
特になし																							